

学位論文審査の概要

博士の専攻分野の名称	博士（医学）	氏名	村上 学
審査担当者	主査	教授	玉城 英彦
	副査	教授	上田 哲男
	副査	教授	小山 司
	副査	教授	田中 真樹
	副査	教授	寺沢 浩一

学位論文題名

The influence of the hidden curriculum on medical education: an exploratory study

(医学教育における隠されたカリキュラムの影響に関する探索的研究)

本研究は、本邦では数少ない、医学教育そのものを研究対象とした内容であり、隠されたカリキュラム(組織構造・文化のレベルで機能する、目に見えない教育上の影響)について、本邦の一医学校で、医学生(プレクリニカル・クリニカル)・研修医の各段階に対してインタビュー調査を行い、その影響について、英国での先行研究内容との類似点・相違点を見出すことを目的としたものである。その結果、類似点4テーマ・相違点2テーマが抽出され、本邦で初めて、その影響の実態が明らかになった。申請者は、その影響の普遍性を指摘し、将来、実際の教育現場へフィードバックする必要性を強調した。

質疑応答では、最初に、田中教授から、成績など教育効果に関連した測定指標による確証、具体的なフィードバック法について質問があった。次に、小山教授から、日英間で類似点・相違点が生まれる文化的背景、対象者の段階による結果の相違について質問があった。次に、上田教授から、インタビューアーの役割について質問、実際の教育改善に関する提案があった。次に、寺沢教授から、テーマ選択の理由、研究者の立場が与える影響の問題についての質問があった。最後に、玉城教授から、比較グループの特徴を明示する必要性、国際的文化事情、倫理問題の質問・提案があった。

いずれの質問・提案に対しても、申請者は、自身の学位論文・学術論文、学会での発表・討論、論文投稿時の査読内容、先行研究に関する文献を引用して適切に回答した。

この論文は、医学教育における隠されたカリキュラムの影響の重要性に関して、本邦で初めて検討されたものとして高く評価され、今後の本邦・世界の医学教育分野の礎となる研究として期待される。

審査員一同は、これらの成果を高く評価し、大学院課程における研鑽や取得単位なども併せ、申請者が博士(医学)の学位を受けるのに十分な資格を有するものと判定した。